報告事項１．2021年度事業報告

Ⅰ　会員の異動状況　（2022年3月31日）

１．会員の異動状況

	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1)正会員	27,050 名	924 名	573 名	40 名	27,361 名
(1の内)　名誉会員	35 名	1 名	0 名	0 名	36 名
(1の内)　特別会員	61 名	7 名	0 名	0 名	68 名
(1の内)　国際名誉会員	42 名	0 名	0 名	0 名	42 名
(1の内)　功労会員	17 名	1 名	0 名	0 名	18 名
(1の内)　FJCS会員	378 名	55 名	4 名	0 名	429 名
(2)準会員	3,418 名	1,986 名	190 名	0 名	5,214 名
(3)賛助会員(法人)	49 名	0 名	4 名	-	45 名

２．役員・職員の異動

	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1)　理　　事	32 名	0 名	0 名	0 名	32 名
(2)　監　　事	2 名	0 名	0 名	0 名	2 名
(3)　社　　員	285 名	15 名	15 名	0 名	285 名
(4)　事務局職員	22 名	2 名	1 名	0 名	23 名

３．国際名誉会員

Piero Anversa (USA)
Jong-Hoa Bae (Korea)
Eugene Braunwald (USA)
A. John Camm (UK)
Jay N. Cohn (USA)
Mark A. Creager (USA)
Alain Cribier (France)
Anthony N. DeMaria (USA)
Victor J. Dzau (USA)
Murray Esler (Australia)
Harvey Feigenbaum (USA)
Roberto Ferrari (Italy)
Kim Fox (UK)
Valentin Fuster (USA)
Peter Ganz (USA)
William Grossman (USA)
Tsui-Lieh Hsu (Taiwan)
David T Kelly (Australia)
Spencer B.KingⅢ (USA)
Michel Komajda (France)
Peter Libby (USA)
Thomas F. Luscher (Switzerland)
Giuseppe Mancia (Italy)
William John McKenna (UK)
Steven E. Nissen (USA)
Ock-Kyu Park (Korea)
Seung-Jung Park (Korea)
Young-Bae Park (Korea)
Fausto J.Pinto (Portugal)
John Ross Jr (USA)
Christine E. Seidman (USA)
Patrick W. Serruys (Netherlands)
Pravin M. Shah (USA)
Shahryar A Sheikh (Pakistan)
Sidney C. Smith, Jr (USA)
Karl Swedberg (Sweden)
A.Jamil Tajik (USA)
Stephen F. Vatner (USA)
Finn Waagstein (Sweden)
James T Willerson Ⅲ (USA)
Huo Yong (China)
Salim Yusuf (USA)

４．物故会員(敬称略)

(1)　一般会員

五十嵐祐子	一安　弘文	臼井　幹雄	大庭　治雄	大八木秀和
奥野　昌彦	川井　尚臣	川波　　潔	菅　　志乃	久保　次郎
小出　　直	近藤　承一	佐々木利恵子	佐藤　友英	佐藤　　光
塩津　宏晃	杉浦　　努	杉原　伸幸	須磨　幸蔵	関　　顕
竹内　一秀	竹内　宏恵	田嶋　信男	長　　幹麿	寺内　　陽
中村　隆澄	林　　俊之	原澤泰比古	樋熊　紀雄	平岡　啓佑
星川　弘紀	細川　　信	堀部　輝彦	本間　　章	松野　　進
武藤　晴達	村上　　仁	村田　和彦	矢永　尚士	矢吹　　壯
渡邉　絵里				

Ⅱ　会議の事項

⑴	第85回社員総会	2021年６月30日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑵	理事会	2021年６月11日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月24日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年12月３日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年３月10日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	常務会		開催なし
⑶	支部長会議		開催なし
⑷	将来構想検討委員会	2021年５月21日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月23日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月21日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑸	基本法・5ヵ年計画検討委員会	2021年11月23日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑹	新システム構築検討部会	2022年２月７日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑺	財務/予算委員会	2021年６月10日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月９日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月24日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑻	COVID-19対策特命チーム	2021年５月14日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑼	医道委員会		開催なし
⑽	総務委員会	2021年４月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年５月31日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月６日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月23日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・情報広報部会	2021年５月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月25日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月９日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月16日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・事務局在り方部会	2021年４月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年７月６日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年１月21日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑾	倫理委員会	2021年４月22日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年５月13日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年５月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月19日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年10月27日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年10月31日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・医療安全部会	2021年11月16日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・研究倫理審査委員会	2021年６月２日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月８日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月22日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑿	利益相反委員会	2021年９月13日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月８日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⒀	ダイバーシティ推進委員会	2021年６月７日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・JCS-JJC部会	2021年６月１日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月11日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月14日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・U-40部会	2021年５月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月23日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年１月31日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⒁	学術委員会	2021年６月３日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月14日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月26日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年３月１日	東京都：一社)日本循環器学会事務局

・ガイドライン部会	2021年５月24日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年８月30日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月15日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年２月21日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・IT/Database部会	2021年５月28日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年８月４日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月８日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月27日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月19日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年３月１日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・JROAD研究利用審査検討会		開催なし
・デバイス部会		開催なし
・MitraClip 使用要件等基準策定審査機構		開催なし
・左心耳治療ワーキンググループ	2021年４月26日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・ICD-CRT 研修制度協議会・実務者会議合同会議		開催なし
・ICD-CRT研修協議会	2021年11月12日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・用語部会		開催なし
・心臓血管外科部会	2021年９月９日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・小児･成人先天性心疾患部会	2021年５月24日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月６日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年１月31日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・先天性心疾患の成人への移行医療に関する横断的検討会	2021年５月22日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年１月24日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
⑮　編集委員会	2021年５月28日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月８日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年２月28日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
⑯　学術集会運営委員会	2021年６月１日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月３日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月18日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年３月１日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・学術集会プログラム最終調整会議	2022年２月11日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：基礎,ゲノム,再生	2022年１月７日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：心不全,心筋症,移植	2022年２月３日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：不整脈	2021年12月27日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：小児・成人先天性心疾患,女性, 肺循環	2022年２月１日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：画像,（エコー・MRI・CT）	2022年１月14日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：救急, 医療政策, 臨床腫瘍, その他	2022年１月14日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：虚血, 動脈硬化	2022年１月７日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：予防　リハビリ,（高血圧　糖尿病動脈硬化　腎臓）	2021年12月16日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：脳卒中, 大動脈, 末梢循環	2021年12月21日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：外科, 弁膜症	2022年１月５日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
カテゴリー：チーム医療	2021年11月６日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年１月29日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
⑰　渉外委員会（国際）	2021年５月17日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年８月30日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月11日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年２月23日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
⑱　渉外委員会（国内）	2021年５月20日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月８日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月18日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年２月25日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
⑲　BCVR基礎研究部会	2021年５月13日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月18日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
⑳　予防委員会	2021年５月18日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月10日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月８日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年２月17日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年５月27日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・禁煙推進部会	2021年９月15日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2022年２月10日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
・救急啓発部会	2021年５月28日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年９月15日	東京都：一社）日本循環器学会事務局
	2021年11月10日	東京都：一社）日本循環器学会事務局

		2022年２月24日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑵1	保険診療委員会	2021年５月24日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月31日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑵2	心臓移植委員会	2021年５月26日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月９日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月25日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・心臓移植適応検討部会		開催なし
	・植込み型VAD事後検証部会		開催なし
	・心肺同時移植適応検討部会		開催なし
	・心臓移植実施施設部会		開催なし
	・自施設内適応審査部会		開催なし
	・心臓移植事後検証部会		開催なし
⑵3	災害対策委員会		開催なし
⑵4	専門医制度委員会	2021年５月28日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月13日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月19日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月25日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・認定試験部会	2021年10月５日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・専門医編集部会		開催なし
	・専門医実務部会	2021年７月１日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月１日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・新専門医制度検討構築部会	2021年６月23日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
⑵5	教育研修/集中救急委員会	2021年６月４日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月７日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月15日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・教育研修部会	2021年７月26日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・循環器ベストティーチャーシリーズワーキング	2021年12月20日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年１月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月21日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年３月14日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・集中・救急医療部会		教育研修/集中救急委員会との合同開催
	・蘇生教育検討会	2021年６月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年７月９日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年７月30日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月６日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月３日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年10月22日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・JCS-ITC運営ワーキング	毎月一回開催	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・MC協議会ワーキング	2021年９月１日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月12日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年１月21日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・蘇生科学検討会	2021年10月26日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年１月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・救急医療制度検討会		開催なし
⑵6	チーム医療制度委員会	2021年８月27日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・心不全療養指導士統括部会	2021年６月９日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月６日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月４日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・心不全療養指導士認定部会	2021年８月17日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年８月18日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2022年２月４日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
	・心不全療養指導士実務部会	2021年９月７日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年９月10日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月８日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年11月９日	東京都：一社)日本循環器学会事務局
		2021年12月１日	東京都：一社)日本循環器学会事務局

●循環器学の研究及び振興を目的とする事業

(1)研究会・学術講演会の開催事業

1. 第86回日本循環器学会学術集会(JCS2022)

① 会期：2022年３月11日(金)～３月13日(日)
会長：伊藤　　浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　循環器内科)
会場：Web開催
メインテーマ：ウィングを広げる循環器病学

② プログラム
・一般演題
(口述，ポスター，Featured Research Session)
・美甘レクチャー
・真下記念講演
・特別講演
・Opening session
・会長講演
・代表理事講演
・プレナリーセッション
・シンポジウム
・会長特別企画シンポジウム
Educational Lecture
Special Session
Debate
Topics
Meet the Expert
U40 心不全ネットワーク企画
JCS/U45 ISHR Joint Symposium
日本循環器学会・日本機械学会共同企画
JCS-JJC創生10周年記念シンポジウム
・ジョイントシンポジウム
(AHA，ACC，ESC，CSC，KSC，APSC)
・ラウンドテーブルディスカッション
・トピック
・コントロバーシー
・ミート･ザ･エキスパート
・モーニングレクチャー
・Late Breaking Clinical Trials
・Late Breaking Cohort Studies
・循環器教育セッション
・日本心臓財団佐藤賞記念講演
・2021年度採択医師臨床研究助成およびメディカルスタッフ研究助成報告
・審査講演会
YIA Clinical research部門審査講演
YIA Basic research部門審査講演
国際留学生YIA審査講演
International YIA審査講演
コメディカル賞審査講演会
・ガイドラインに学ぶ
・各委員会セッション・セミナー
海外留学ネットワーキングセミナー
国際名誉会員セッション
禁煙推進セミナー
日本循環器学会蘇生科学シンポジウム
脳卒中と循環器病克服５カ年計画
シンポジウム
心不全療養指導士
ダイバーシティ推進委員会
ダイバーシティ推進委員会U-40部会
・倫理に関する講演会
・医療安全に関する講演会
・Circulation Journal Award Session
・CJ/EHJ Joint Session
・チーム医療セッション
(一般演題,教育講演，シンポジウム)
・サテライトセミナー(モーニングセミナー，ランチョンセミナー，ファイアサイドセミナー)
・機器・書籍バーチャル展示

③ プレレジストレーション
学術集会参加者向けに，参加登録，教育セッション，ランチョンセミナー・ファイアサイドセミナーのプレレジストレーションを行った.

④ 印刷物・製作物
第86回学術集会関連の制作物として，電子抄録アプリ，教育セッションテキスト(PDF)を製作した.

⑤ My Abstracts
演題抄録・チーム医療セッション抄録・共催セミナー抄録を検索し，必要な演題の抄録だけを収録したオリジナル抄録集や日程表が作成できるサービスをWEB版とアプリ版で行った.

⑥ 発表データプレエントリー
学術集会発表スライドを会期前にWEBサイトで事前アップロードするための「発表データプレエントリーシステム」を公開した.

⑥ Web視聴ページ
視聴のためのWebページを作成した.

⑦ 学会賞
以下の賞に関して，受賞者を決定した.
・第47回日本心臓財団佐藤賞
選考委員長
伊藤　　浩(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能制御学(循環器内科)
受賞者
藤生　克仁(東京大学大学院医学系研究科　先進循環器病学)

神経・免疫細胞ネットワークが駆動する臓器間連携による循環器恒常性維持機構の解明

・第39回YIA Clinical Research部門

選考委員長

筒井　裕之（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

受賞者

≪最優秀賞≫

江本　拓央（神戸大学大学院医学研究科 内科学講座/循環器内科学分野）

Single Cell RNA Seq Reveals A Distinct Immune Landscape in Coronary Culprit Plaques Causing Acute Coronary Syndrome.

≪優秀賞≫

白石　泰之（慶應義塾大学医学部 循環器内科学）

Electrocardiography-Based Prediction of Sudden Cardiac Death in Heart Failure Patients:Application of Artificial Intelligence

≪優秀賞≫

濱谷　康弘（京都医療センター 循環器内科）

Machine Learning Risk Prediction for Incident Heart Failure in Patients with Atrial Fibrillation

≪優秀賞≫

林　　友鴻（神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野）

Uncovering The Role of Gut Microbiota in Amino Acid Metabolic Disturbances in Heart Failure Through Metagenomic Analysis

・第39回YIA Basic Research部門

選考委員長

塩島　一朗（関西医科大学内科学 第二講座）

受賞者

≪最優秀賞≫

伊藤　正道（東京大学大学院医学系研究科 先端臨床医学開発講座）

Impaired Vitamin D Signaling Causes LMNA Mutation-related Cardiomyopathy

≪優秀賞≫

乾　　洋勉（大阪大学大学院医学研究科 循環器内科学）

XCR1+ Dendritic Cell-Induced CD4 T Helper-1 Activation Leads to Exacerbation of Remodeling after Myocardial Infarction

≪優秀賞≫

井上　裕之（大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

Modeling Reduced Contractility and Impaired Desmosome Assembly due to Plakophilin-2 Deficiency using Isogenic iPS Cell-Derived Cardiomyocytes

≪優秀賞≫

藤原　隆行（東京大学医学部附属病院 循環器内科）

PGC-1α-mediated Angiogenesis Ameliorates Pulmonary Hypertension in Mice

・第30回CPIS賞

選考委員長

室原　豊明（名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科）

受賞者

近藤　秀和（大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座）

Effeccts of canagliflozin on human myocardial redox signalling:clinical implications

・第20回国際留学生Young Investigators Award

選考委員長

福田　恵一（慶応義塾大学循環器内科）

受賞者

≪最優秀賞≫

Molla MdRasel（滋賀医科大学生化学・分子生物学講座）

Novel protective role of RhoA in vascular smooth muscle cells against aortic aneurysm formation

≪優秀賞≫

Liu Qing（東京大学循環器内科）

Androgen increases inflammatory cytokine production in macrophages and exacerbates the formation of aortic aneurysm in Marfan syndrome

Guo Jiaxi（東京大学循環器内科）

Lipin1, a regulator of lipid homeostasis, protects heart against ischemic injury

Chanthra Nawin（自治医科大学再生医学研究部）

Nuclear Receptors Coordinately Regulate Cardiomyocyte Maturation

・第1回International YIA Basic Research Section

選考委員長

前村　浩二（長崎大学 循環器内科学）

≪First Prize≫

Hideaki Inazumi

（*Department of Cardiovascular Medicine,*

Kyoto University)
NRSF-GNAO1 transcriptional pathway plays a pivotal role in the regulation of cardiac Ca2+ homeostasis
≪Second Prize≫
Yusuke Kimishima
(*Department of Cardiovascular Medicine, Fukushima Medical University*)
Clonal hematopoiesis with JAK2V617F promotes pulmonary hypertension through ALK1

Lean Seng Chen
(*Department of Cardiology, Penang General Hospital*)
Clinical Characteristics of Patients with Hereditary Transthyretin Amyloid Cardiomyopathy (ATTR-CM) in Sarawak, Malaysia
≪Third Prize≫
Da Eun Roh
(*School of Medicine, Kyungpook National University, Kyungpook National University Children's Hospital*)
Transforming Growth Factor β-Inducible Gene h3 Triggers Signaling Pathways Mediating Pulmonary Extracellular Matrix Remodeling in Pulmonary Arterial Hypertension
Chien-Te Ho
(*Department of Internal Cardiology, Chang Gung Memorial University, Linkou, Tayuan, Taiwan*)
The Preferential Accumulation of Cadmium Ions among Various Tissues in Mice

・第1回International YIA Clinical Research Section
選考委員長
阿古　潤哉(北里大学 循環器内科)
≪First Prize≫
Hokyou Lee
(*Department of Preventive Medicine, Yonsei University College of Medicine, Korea*)
Lifetime Cardiovascular Risk Models to Identify Individuals With Low 10-Year Risk but High Lifetime Risk
≪Second Prize≫
Keita Koseki
(*Cedars-Sinai Medical Center, Smidt Heart Institute, USA, Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo, Graduate School of Medicine, Japan*)
Impact of Pulmonary Artery Dilatation on Clinical Outcomes in Patients Undergoing Transcatheter Aortic Valve Replacement

Chih-Min Liu
(*Institute of Clinical Medicine and Faculty of Medicine, National Yang Ming Chiao Tung University, Taiwan*)
Artificial intelligence-enabled electrocardiogram for automated screeningand prognosis of elevated pulmonary artery pressure
≪Third Prize≫
Ryan Leow
(*National University Hospital, Singapore*)
Clinical and Echocardiographic Differences between Rheumatic and Degenerative Mitral Stenosis
Atsushi Sugiura
(*Heart Center Bonn, Department of Medicine II, University of Bonn, Germany*)
Clinical implications of tricuspid regurgitation with respect to right-ventricular function

・Circulation Journal Awards for Volume 85, 2021
選考委員長
Toshihisa Anzai
(*Department of Cardiovascular Medicine, Hokkaido University Graduate School of Medicine*)
受賞者
Clinical Investigation部門
≪First Place≫
Yu Izawa
(*Division of Cardiovascular Medicine, Department of Internal Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine*)
≪Second Place≫
Jun Yoshida
(*Smidt Heart Institute, Cedars-Sinai Medical Center*)
Yoshihiro Seo
(*Department of Cardiology, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences*)
Jun Hata

(*Department of Epidemiology and Public Health, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University*)

Experimental Investigation部門

≪First Place≫

Yuichi Kimura

(*Department of Cardiovascular Medicine, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University*)

≪Second Place≫

Tomomi Matsuura

(*Department of Cardiovascular Medicine, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences*)

Asian Award部門

Mu-Chieh Chi

(*Department of Medicine, Chang Gung University / Department of Medicine, Shin Kong Wu Ho-Su Memorial Hospital*)

・Circulation Journal Best Reviewers Award for 2021

選考委員長

Toshihisa Anzai

(*Department of Cardiovascular Medicine, Hokkaido University Graduate School of Medicine*)

受賞者

Hideki Ishii

(*Gunma University Graduate School of Medicine*)

Naohiko Takahashi

(*Oita University*)

Koichi Inoue

(*National Hospital Organization Osaka National Hospital*)

Eitaro Kodani

(*Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital*)

Kazuhiro Satomi

(*Tokyo Medical University Hospital*)

Kenya Kusunose

(*Tokushima University Hospital*)

Shinsuke Miyazaki

(*Tokyo Medical and Dental University*)

Hiromasa Otake

(*Kobe University Graduate School of Medicine*)

Takao Konishi

(*Hokkaido University*)

Seiji Takatsuki

(*Keio University School of Medicine*)

Shinya Suzuki

(*The Cardiovascular Institute*)

Hidehira Fukaya

(*Kitasato University School of Medicine*)

Eiichi Watanabe

(*Fujita Health University Bantane Hospital*)

Toshiyuki Nagai

(*Hokkaido University*)

Kazuhiro Nakao

(*National Cerebral and Cardiovascular Center*)

Hidekazu Tanaka

(*Kobe University Graduate School of Medicine*)

Koichi Kaikita

(*University of Miyazaki*)

Keisuke Kida

(*St. Marianna University School of Medicine*)

Shiro Nakahara

(*Dokkyo Medical University Saitama Medical Center*)

Kaoru Ito

(*RIKEN Center for Integrative Medical Sciences*)

・第17回心臓血管外科賞

選考委員長

種本　和雄(川崎医科大学 心臓血管外科)

受賞者

三宅　啓介(大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科)

Molecular Therapy Engineered clustered myoblast cell injection augments angiogenesis and muscle regeneration in peripheral artery disease

・第17回再生医科学賞

選考委員長

福田　恵一(慶応義塾大学医学部 循環器内科)

基礎研究部門

受賞者

舟越　俊介(京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門)

Generation of mature compact ventricular cardiomyocytes from human pluripotent stem cells

臨床研究部門

受賞者

YUSOFF FARINA(広島大学原爆放射

線医科学研究所 ゲノム障害医学研究センター）
Relationship between cell number and clinical outcomes of autologous bone-marrow mononuclear cell implantation in critical limb ischemia

・第16回小児循環器賞

選考委員長

三谷　義英（三重大学医学部附属病院 周産母子センター）

受賞者

富永　佑児（大阪大学大学院医学系 研究科心臓血管外科）

Persistent End-diastolic Forward Flow after Pulmonary Valve Replacement in Patients with Repaired Tetralogy of Fallot

・第15回女性研究者奨励賞

選考委員長

副島　京子（杏林大学医学部附属病院 第二内科）

受賞者

小坪　美聡（京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 吉田研究室）

CD151 expression marks atrial and ventricular specification in human induced pluripotent stem cell-derived cardiomyocytes.

・第12回コメディカル賞

選考委員長

矢野　雅文（山口大学 器官病態内科学）

検査・治療部門

受賞者

≪最優秀賞≫

新井　英雄（福岡県済生会二日市病院）

磁気共鳴画像の四腔像の深層学習を用いた領域抽出による左右の心室および心房の全自動面積評価

≪優秀賞≫

徳永　洋二（桜橋渡辺病院　放射線科）

バイオイメージングマーカー Fat attenuation index（FAI）を使ったステント留置術後の狭窄部の治癒反応と残存炎症についての検討

≪奨励賞≫

坪内　啓正（福井県済生会病院　放射線技術部）

健診腹部超音波検査が契機で発見された無症候性の腹部限局性大動脈解離のリスク因子の検討

鳥居　裕太（神戸市立医療センター中央市民病院　臨床検査技術部）

Barlow病における僧帽弁逆流・僧帽弁複合体形態と心血管イベントの関連

井上　慶子（筑波大学　循環器内科）

アンスラサイクリン・抗HER2薬順次投与患者における心毒性早期発見のためのバイオマーカーに関する研究

鳴海　頌子（千葉大学　不整脈先端治療学）

当院でのICD植込み患者の終末期における除細動機能停止の状況について

看護・薬剤・リハ部門

≪最優秀賞≫

宮崎慎二郎（KKR高松病院　リハビリテーションセンター）

内受容感覚の正確性の指標であるHeartbeat Tracking Taskパフォーマンスは在宅心臓リハビリテーション患者の運動耐容能の改善度に関連する

≪優秀賞≫

高橋　裕介（秋田大学医学部付属病院 リハビリテーション部）

心不全患者の運動耐容能評価における耳朶血流測定の意義

≪奨励賞≫

河村　知範（岸和田徳洲会病院　リハビリテーション科）

心臓手術後患者の早期リハビリテーション進行の有効性と長期予後に与える影響

永松　香穂（公益財団法人心臓血管研究所　リハビリテーション室）

遠隔心臓リハビリテーションによる運動能と身体活動量への効果

佐々木康之輔（東北大学　がん看護学分野）

本邦における急性uncomplicated B型大動脈解離発症高齢患者のDPCデータベースに基づいた早期成績と退院時ADLの実態

須山　朋子（榊原記念病院　リハビリテーション科）

Mini-Cogでの認知機能低下は経カテーテル大動脈弁植え込み術（TAVI）患者の再入院と関連する樋

・日本心臓財団・日本循環器学会2021年「心臓」賞

選考委員長

小室　一成（東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

症例部門

受賞者

≪最優秀賞≫

藤井　麻子（東京慈恵会医科大学附属第三病院 循環器内科）

抗マラリア作用薬の導入で新たな血栓イ

ベントを抑制できた抗リン脂質抗体症候群合併全身性エリテマトーデスの若年女性例
≪優秀賞≫
菅野　道貴（福岡山王病院 循環器内科）
静脈うっ滞性下腿潰瘍に対し，左腎静脈ステントが奏功したナットクラッカー症候群の１例
小野田幸男（小野田クリニック）
MRI検査により早期の拡張型心筋症と考えられた遅発型極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症の兄妹例
東堂　沙紀（神戸大学医学部附属病院 循環器内科）
胸椎圧迫骨折を契機に体位変換性の呼吸困難感が増悪した１例

研究部門
受賞者
≪最優秀賞≫
赤尾　昌治（国立病院機構京都医療センター 循環器内科）
心房細動患者の疾患・治療に対する理解度と，教育的介入による効果～TASK-AF伏見パイロットプログラム
≪優秀賞≫
小林　洋一（昭和大学病院 医療安全管理部門）
肺血栓塞栓症（Pulmonary Thromboembolism：PE）の予知予測にはD-dimer（DD）とThrombin-antithrombin complex（TAT）の併用が有用である
池田　尚平（国際医療福祉大学病院 循環器内科）
栃木県北部地域の心血管イベントによる院外心停止の特徴と予防策-栃木県北部地域の院外心停止調査研究より-

2. Asian Pacific Society of Cardiology 2022（APSC2022）

2020年に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため、2022年開催へ延期となり、オンライン開催を行った。

① 会期：2022年３月11日（金）～３月13日（日）
会長：赤阪　隆史（和歌山県立医科大学 循環器内科）
会場：Web開催
メインテーマ：Beyond Friendship and Collaboration
一般演題
・Special Lecture（Opening Session）
・シンポジウム
・パネルディスカッション
・ジョイントシンポジウム
・ビデオライブセッション
・ポスターアワードセッション
・Journal of APSC Session

③ プレレジストレーション
学術集会参加者向けに，参加登録を行った．

④ 印刷物・製作物
APSC2022の制作物として，電子抄録アプリを製作した．

⑤ My Abstracts
演題抄録・チーム医療セッション抄録・共催セミナー抄録を検索し，必要な演題の抄録だけを収録したオリジナル抄録集や日程表が作成できるサービスをWEB版とアプリ版で行った．

⑥ Web視聴ページ
視聴のためのWebページを作成した．

3. 第５回基礎研究フォーラム

（JCS-Council Forum on BCVR2021）
日本の循環器基礎研究の活性化を目標に公用語を英語とした本フォーラムを開催した．

① 会期：2021年９月11日（土）～12日（日）
会長：望月　直樹（国立循環器病研究センター　研究所長）
テーマ：病因の真実に迫る 飽くなき挑戦
開催方式：Web開催
参加人数：303名

② プログラム
■Plenary Lecture
・Margaret Buckingham
（*Department of Developmental and Stem Cell Biology, Pasteur Institute, France*）
■Keynote Lecture
・Didier Stainier
（*Developmental Genetics, Max Planck Institute for Heart and Lung Research, Germany*）
・Kenneth Poss
（*Duke Regeneration Center and Department of Cell Biology, Duke University School of Medicine, USA*）
■Symposium 1
Chairperson：
・Masaki Ieda
（*Department of Cardiology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, Japan*）
・Kazu Kikuchi
（*Department of Regenerative Medicine and Tissue Engineering, National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan*）
Speaker：
・Kristy Red-Horse

(*Department of Biology, Stanford University, USA*)
・Kazu Kikuchi
(*Department of Regenerative Medicine and Tissue Engineering, National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan*)
・Makoto Nakanishi
(*Division of Cancer Cell Biology, Institute of Medical Science, University of Tokyo, Japan*)

■Symposium 2

Chairperson：
・Satoaki Matoba
(*Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, Japan*)
・Yasunori Shintani
(*Department of Molecular Pharmacology, National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan*)

Speaker：
・Naotada Ishihara
(*Department of Biological Sciences, Graduate School of Science, Osaka University, Japan*)
・Shun Nagashima
(*Tokyo University of Pharmacy and Life Sciences, Japan*)
・Hiromi Imamura
(*Graduate School of Biostudies, Kyoto University, Japan*)

■Symposium 3

Chairperson：
・Hiroki Kurihara
(*Department of Physiological Chemistry and Metabolism, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Japan*)
・Osamu Nakagawa
(*Department of Molecular Physiology, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute, Japan*)

Speaker：
・Benjamin Hogan
(*Peter MacCallum Cancer Centre, Department of Anatomy and Physiology, University of Melbourne, Australia*)
・Yoshihiro Morishita
(*RIKEN Center for Biosystems Dynamics Research, Japan*)
・Hiroki Kurihara
(*Department of Physiological Chemistry and Metabolism, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Japan*)

■Symposium 4

Chairperson：
・Ken-ichi Hirata
(*Cardiovascular Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine, Japan*)
・Yoshikazu Nakaoka
(*Department of Vascular Physiology, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute, Japan*)

Speaker：
・Kenya Honda
(*Department of Microbiology and Immunology, Keio University School of Medicine, Japan*)
・Yoshikazu Nakaoka
(*Department of Vascular Physiology, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute, Japan*)
・Tomoya Yamashita
(*Division of Cardiovascular Medicine, Department of Internal Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine, Japan*)

■Symposium 5

Chairperson：
・Koichiro Kinugawa
(*The Second Department of Internal Medicine, University of Toyama, Japan*)
・Kenya Kusunose
(*Department of Cardiovascular Medicine, Tokushima University Hospital, Japan*)

Speaker：
・Daniel Burkhoff
(*Cardiovascular Research Foundation, USA*)
・Seiryo Sugiura
(*UT-Heart Inc., Japan*)
・Keiichi Itatani
(*Department of Cardiovascular Surgery, Osaka City University, Japan*)
・Keita Saku
(*Department of Cardiovascular Dynamics, National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute, Japan*)
・Joe Alexander
(*Medical and Health Informatics Laboratories, NTT Research, Inc., USA*)

■Special Lecture

・Tadao Ando
(*Architect / Distinguished Professor, The University of Tokyo*)

③ Award Session

・Best Abstract Award

・Hiroyuki Nakajima
(*National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute*)

・Shun Nakagama
(*Tokyo Medical and Dental University*)

・Takayuki Fujiwara
(*Department of Cardiovascular Medicine, the University of Tokyo Hospital, Center for Molecular Medicine, Jichi Medical University*)

・Toshihiro Yamada
(*Kumamoto University*)

・Toshiyuki Nishiji
(*Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine*)

・Progress Report For Basic Research

・Masamichi Ito
(*Department of Cardiovascular Disease, Graduate School of Medicine, the University of Tokyo, Japan*)

・Hideki Uosaki
(*Division of Regenerative Medicine, Center for Molecular Medicine, Jichi Medical University, Japan*)

・Takeshi Suetomi
(*Division of Cardiology, Department of Medicine and Clinical Sciences, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Japan*)

・Junichi Sugita
(*The University of Tokyo, Japan*)

・Naofumi Yoshida
(*Division of Cardiovascular Medicine, Department of Internal Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine, Japan*)

・Grant Session of Basic Research

・Takuo Emoto
(*Kobe University*)

・Takayuki Fujiwara
(*The University of Tokyo Hospital*)

・Hisayuki Hashimoto
(*Keio University School of Medicine*)

・Hidenori Moriyama
(*Keio University School of Medicine*)

・Takahiro Hiraide
(*Keio University School of Medicine*)

4. 日本循環器学会地方会

① 第125回北海道地方会
会期：2021年６月26日(土)
会場：Web開催
会長：若狭　哲(北海道大学 循環器・呼吸器外科学教室)
参加人数：230人
発表演題：42題

② 第126回北海道地方会
会期：2021年11月27日(土)
会場：Web開催
会長：安斉　俊久(北海道大学 循環病態内科学教室)
参加人数：356人
発表演題：52題

③ 第172東北地方会
会期：2021年６月５日(土)
会場：Web開催
会長：富田　泰史(弘前大学 循環器腎臓内科学講座)
参加人数：564人
発表演題：73題

④ 第173回東北地方会
会期：2021年12月４日(土)
会場：Web開催
会長：渡辺　昌文(山形大学第一内科)
参加人数：458人
発表演題：70題

⑤ 第260回関東甲信越地方会
会期：2021年６月19日(土)
会場：Web開催
会長：足立　健(防衛医科大学校循環器内科)
参加人数：890人
発表演題：119題

⑥ 第261回関東甲信越地方会
会期：2021年９月６日(月)～９月12日(日)
会場：Web開催
会長：明石　嘉浩(聖マリアンナ医科大学循環器内科)
参加人数：936人
発表演題：140題

⑦ 第262回関東甲信越地方会
会期：2021年12月４日(土)
会場：Web開催
会長：桑原宏一郎(信州大学 循環器内科学教室)
参加人数：893人
発表演題：196題

⑧ 第263回関東甲信越地方会
会期：2022年２月26日(土)
会場：Web開催
会長：諸井　雅男(東邦大学内科学講座 循

環器内科学分野(大橋))
参加人数：901人
発表演題：169題

⑨ 第157回東海地方会
会期：2021年７月10日(土)
会場：Web開催
会長：松山　克彦(愛知医科大学 外科学講座心臓外科)
参加人数：913人
発表演題：129題

⑩ 第142回北陸地方会
会期：2021年６月26日(土)
会場：Web開催
会長：腰地　孝昭(福井大学器官制御医学講座 外科学(2))
参加人数：344人
発表演題：73題

⑪ 第158回東海・第143回北陸合同地方会
会期：2021年10月23日(土)・24日(日)
会場：Web開催
会長：近藤　隆久(名古屋大学肺高血圧先端治療学寄附講座)
参加人数：834人
発表演題：163題

⑫ 第131回近畿地方会
会期：2021年７月３日(土)
会場：Web開催
会長：勝間田敬弘(大阪医科大学 外科学講座胸部外科学教室)
参加人数：1235人
発表演題：204題

⑬ 第132回近畿地方会
会期：2021年12月11日(土)
会場：Web開催
会長：川合　宏哉(兵庫県立姫路循環器病センター)
参加人数：1394人
発表演題：290題

⑭ 第119回中国地方会
会期：2021年11月27日(土)
会場：岡山コンベンションセンター(岡山市)
会長：笠原　真悟(岡山大学　心臓血管外科)
参加人数：460人
発表演題：108題

⑮ 第119回四国地方会
会期：2021年12月４日(土)
会場：Web開催
会長：細川　忍(徳島赤十字病院　循環器内科)
参加人数：300人
発表演題：73題

⑯ 第118回・第116回中国・四国合同地方会
会期：2021年６月５日(土)・６日(日)
会場：Web開催
会長：荻野　和秀(鳥取赤十字病院)
堀井　泰浩(香川大学医学部　心臓血管外科学)
参加人数：978人
発表演題：179題

⑰ 第130回九州地方会
会期：2021年６月26日(土)
会場：Web開催
会長：筒井　正人(琉球大学薬理学)
参加人数：873人
発表演題：123題

⑱ 第131回九州地方会
会期：2021年12月４日(土)
会場：Web開催
会長：三浦伸一郎(福岡大学 心臓・血管内科学)
参加人数：910人
発表演題：175題

(2)学会学術誌，その他出版物の刊行事業

1. Circulation Journal刊行

① 2021年はVol. 85 No. 1-12の12号発行し，この中で論文を全302報掲載した．全2287頁からなり，内訳は論文が2245頁(98%)，その　他Message from the Editor-in-Chief, Corrigendum, Letter to the Editor, Author's Replyが　42頁(２%)．

② 2021年に受付した論文等の投稿数は，原著論文732報，Invited Review Articles 17報，Invited Editorial Comments 96報，Rapid Communications 27報，Images in Cardiovascular Medicine167報．その他を含めると，全1075報であった．また査読にはEditorial Boardを含め914名(12号掲載)がその任務にあたった．

2. Circulation Reports刊行

① 2021年はVol.３　No.１-12の12号発行し，この中で論文を全113報掲載した．全743頁からなり，内訳は論文が729頁(98%)，その 他Corrigendum, Letter to the Editor, Author's Replyが14頁(2%)．

② 2021年に受付した論文等の投稿数は，原著論 文100報，Review Articles 2報，Rapid Communication 9報，Images in Cardiovascular Medicine 33報，Brief Report 4報，Protocol Paper 4報，Statement/Opinion 2報．その他を含めると，全164報であった．このうちCirculation Reportsへの直接投稿論文は55

報，Circulation JournalからのTransfer論文は109報であった．

3. 循環器学用語の検討

昨年度より継続して取り組んできた『循環器学用語集』の改訂作業を関連学会の協力も得ながら完了し，全20領域17,861用語からなる『循環器学用語集（第４版）』を学会ウェブサイト上で公開した．今改訂における追加用語は3,338件，削除用語は53件，英語用語の修正は23件，日本語用語の修正は228件，日本語用語と英語用語両方の修正は12件であった．また厚生労働省からの依頼を受け，「ICD-11」における循環器分野の用語和訳作業ならびに検討会への委員派遣を行った．

4. 会告刊行

会告2021 No.２～No.４, 2022 No.１を発行した．

5. 地方会抄録

地方会抄録オンライン検索システム「症例くん」を運営した．

6. 学会ニュースメールの配信

会員向けに学会からのお知らせなどを掲載したニュースメール「JCS News Letter」を配信した．

(3)学術研究助成事業

1. 循環器疾患診療実態調査（JROAD）

全国の循環器科・心臓血管外科を標榜する2,519施設に調査依頼を行い，Web登録システムを用いて調査を行い，1,476施設から回答を得た．調査対象期間は2020年1月～12月の１年間で，循環器研修施設および循環器関連施設から100％の回答を得ている．

2. DPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する事業（JROAD-DPC）

JROAD参加施設の中から1,231施設を抽出し，DPC情報提供に関する参加意向をつのり，DPC情報の提供に同意した830施設よりデータ収集を行った．

3. JROADデータ利用研究公募

「日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究」を目的として，JROADデータを利用する研究公募を行い，審査の結果23研究を採択した．

4. 脳卒中と循環器病克服５カ年計画事業における助成

2016年12月16日に制定された脳卒中と循環器病克服５カ年計画に基づき，５戦略の１つとして策定された人材育成を強化するために今後活躍が期待される若手医師研究者３名に「医師臨床研究助成」と基礎研究者５名に「基礎研究助成」と，メディカルスタッフ３名に「メディカルスタッフ研究助成」を贈呈した．

≪医師臨床研究助成≫３名
- 川 治 徹 真（京都大学循環器内科学）
- 佐 橋 勇 紀（岐阜大学医学部附属病院循環器内科学）
- 森 山 典 晃（湘南鎌倉総合病院循環器内科）

≪基礎研究助成≫５名
- 杉 田 純 一（東京大学循環器内科）
- 末 冨　建（山口大学器官病態内科学）
- 魚 崎 英 毅（自治医科大学分子病態治療研究センター）
- 吉 田 尚 史（神戸大学内科学講座循環器内科学分野）
- 伊 藤 正 道（東京大学循環器内科学）

≪メディカルスタッフ研究助成≫３名
- 小 川 真 人（神戸大学医学部附属病院リハビリテーション部）
- 片 野 唆 敏（札幌医科大学附属病院リハビリテーション部）
- 平田有紀奈（徳島大学病院超音波センター）

5. 学術研究班

(1) 2022年改訂版 不整脈の診断とリスク評価に関するガイドライン（班長：髙瀬凡平）
(2) 2022年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン（班長：平岡栄治）
(3) 2022年改訂版 末梢動脈疾患ガイドライン（班長：東 信良）
(4) 2022年改訂版 先天性心疾患術後遠隔期の管理・侵襲的治療に関するガイドライン（班長：大内秀雄/河田政明）
(5) 2022年JCSガイドラインフォーカスアップデート版 安定冠動脈疾患の診断と治療（班長：中埜信太郎）

6. ガイドライン

① 作成と公開

以下５つのガイドラインについて，ホームページ上で公開した．

(1) 2022年改訂版 不整脈の診断とリスク評価に関するガイドライン（班長：髙瀬凡平）
(2) 2022年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン（班長：平岡栄治）
(3) 2022年改訂版 末梢動脈疾患ガイドライン（班長：東 信良）

(4) 2022年改訂版 先天性心疾患術後遠隔期の管理・侵襲的治療に関するガイドライン(班長：大内秀雄/河田政明)
(5) 2022年JCSガイドラインフォーカスアップデート版 安定冠動脈疾患の診断と治療(班長：中埜信太郎)

② ガイドラインの英語版作成
既存のガイドラインのうち，次の７件を英語版作成し，CJ誌に公表，ホームページ上で公開した.
うち，１件は日本語版と同時公開で発表された.
(1) 不整脈非薬物治療ガイドライン(2018年改訂版)(班長：栗田隆志/野上昭彦)
(2) 心筋症診療ガイドライン(2018年改訂版)(班長：筒井裕之/北岡裕章)
(3) 2021年 JCS/JHFS ガイドライン フォーカスアップデート版 急性・慢性心不全診療(班長：筒井裕之)
(4) 2021年 JCS/JHRS ガイドライン フォーカスアップデート版 不整脈非薬物治療(班長：栗田隆志/野上昭彦)
(5) 冠動脈血行再建ガイドライン(2018年改訂版)(班長：中村正人/夜久 均)
(6) 2020年改訂版 不整脈薬物治療ガイドライン(班長：小野克重)
(7) 2022年JCSガイドラインフォーカスアップデート版 安定冠動脈疾患の診断と治療(班長：中埜信太郎)

また，下記９件は随時CJ誌での公表およびホームページ上での公開を予定している.
(1) 2020年改訂版 大動脈瘤･大動脈解離診療ガイドライン(班長：荻野 均)
(2) 2021年改訂版 循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン(班長：上妻 謙)
(3) 2021年改訂版 心血管疾患におけるリハビリテーションに関するガイドライン(班長：牧田 茂)
(4) 2021年改訂版 重症心不全に対する植込型補助人工心臓治療ガイドライン(班長：小野 稔/山口 修)
(5) 2021年改訂版 循環器超音波検査の適応と判読ガイドライン(班長：大手信之)
(6) 2022年改訂版 不整脈の診断とリスク評価に関するガイドライン(班長：髙瀬凡平)
(7) 2022年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン(班長：平岡栄治)
(8) 2022年改訂版 末梢動脈疾患ガイドライン(班長：東 信良)
(9) 2022年改訂版 先天性心疾患術後遠隔期の管理・侵襲的治療に関するガイドライン(班長：大内秀雄/河田政明)

7. 留学支援助成
脳卒中と循環器病克服５カ年計画の５戦略のうちのひとつ「人材育成」を強化するため，海外留学する若手研究者の経済的支援を通じ，循環器領域の進歩に寄与する研究の奨励と今後活躍が期待される若手研究者の育成を目的として募集を行った．その結果，採択者より他団体の助成と重複するため辞退された.

8. MitraClipレジストリ(J-Mitra)
MitraClip適正指針に沿って施設認定を行い，MitraClip適正使用のためのレジストリ登録行っている.

9. Watchmanレジストリ(J-LAAO)
Watchman適正指針に沿って施設認定を行い，Watchman適正使用のためのレジストリ登録行っている.

(4)交流事業

1. 国内交流
① 諸学会主催の学術集会または準ずる講演会において，ジョイントセッションを開催した.
② 循環器関連学会リーダーシップミーティングを開催し，循環器連合発足に向けて準備を進めた.

2. 国際交流
① ESC2021においてデジタルブース出展を実施した．注目セッションを数セッションピックアップし，デイリーニュースとして記事にまとめて，デジタルブースへ出展した.
② APSC(Asian Pacific Society of Cardiology)のPresident，Zone Vice President，Councilorへ本会理事・渉外委員会(国際)委員が就任した．また，APSC事務局が本会に設置されることが決定し，Secretary GeneralとTreasurerにも，本会理事・委員が就任した.
③ APSC2022開催を実施した.

●循環器医師の教育及び専門性の向上を目的とする事業

(1)循環器専門医事業
① 循環器専門医認定のための第31回循環器専門医試験を2021年８月22日(日)パシフィコ横浜(神奈川)で実施した．認定者は1,283名(2021

年４月１日認定，および2022年４月１日認定）.

② 2022年４月１日に循環器専門医資格を更新予定の循環器専門医2,422名の更新が承認された.

③ 循環器専門医を目指す会員の臨床研修のための研修施設・研修関連施設の指定および指定更新審査を行った．実動の旧制度認定施設は研修施設991，研修関連施設299，新制度認定施設は研修施設1,003，研修関連施設338となった.

④ 専門医編集部会から，『循環器専門医』Vol.30を発行した．特集Ⅰ「第85回日本循環器学会学術集会」，特集Ⅱ「基礎科学の進歩」.

⑤ 新専門医制度については，基本領域学会，日本専門医機構と協議を行った．また，症例登録評価システム（循環器J-OSLER）では，2019年度と2020年度循環器専門医研修開始専攻医のユーザー登録申請の追加受付，2021年度の受付を行い，2022年度の受付を開始した.

⑥ 地方会における循環器専門医研修単位に関して，所定単位表を改定した.

※②の更新者に関しては，一部審査中であり，2022年４月13日現在の情報を記載していますことをご了承ください.

⑵循環器医師及びその他の医療関連従事者の教育・育成事業

1. 循環器専門医を志す研修医のための卒後セミナーの見直し

従来の卒後セミナーに代わる，e-Learningによる「５分でわかる循環器ベストティーチャーシリーズ」の企画内容の検討を行った．循環器疾患の知識と情報を提供し，循環器診療の魅力を伝え，循環器専門医を志す研修医の増加に繋がるような魅力的なコンテンツを目的とした.

2. 教育研修用DVDの製作・販売

会員の知識，技能の向上をはかることにより，国民の健康に寄与することを目的として「第49回循環器教育セッションDVD」の製作・販売を行った.

3. 教育研修e-ラーニングの整備・運営

会員の知識，技能の向上を図ることにより，国民の健康に寄与することを目的として教育研修e-ラーニングコンテンツの拡充ならびにメンテナンスを行った.

4.「臨床研究・統計教育プログラム」の公開

これまでの統計合宿に代わる，新たなオンデマンド型・ライブ配信による「臨床研究・統計教育プログラム」を公開した.

5. 心肺蘇生法普及活動

昨年に続き，新型コロナウイルス感染症拡大による影響により，多くのBLS/ACLS コースが中止となった．一方で，オンライン学習を利用した新しいBLSコースであるHeartcodeBLSコースを新たに新設し，心肺蘇生法普及活動の活性化に努めた.

また，蘇生ガイドライン2020に対応する為の勉強会を開催した.

6. コメディカルセミナーの開催

メディカルプロフェッショナルへの教育・啓発を目的として，2021年度コメディカルセミナーをWebセミナー形式にて開催した.

ライブ配信：2022年２月27日（日），オンデマンド配信：2022年３月１日（火）～31日（木）.

7. 心不全療養指導士認定試験の実施

2021年４月より開始したメディカルスタッフ向けの資格制度である心不全療養指導士について，2021年12月19日（日）に全国47の会場にて第二回認定試験を実施した．また，認定試験ガイドブック第２版を発行した.

8. ダイバーシティ推進に関する事業

① Travel Award for Women Cardiologists（JCS /TAWC）

循環器学会女性会員のキャリア支援を目的として国際学会において女性筆頭者が発表する優秀演題を顕彰した.

第10回（ESC2021）

・Progression of liver fibrosis in pulmonary arterial hypertension

五天　千明（金沢大学附属病院　循環器内科）

・Characterization of cholesterol efflux capacity in diabetic and non-diabetic patients with coronary artery disease: comparison between acute coronary syndrome and stable coronary artery disease

舟橋紗耶華（杏林大学医学部付属病院　循環器内科）

第11回（AHA2021）

・HFpEF with Normal Natriuretic Peptides: An Earlier Stage of Disease or Fundamentally Different Phenotype?

反町　秀美（メイヨークリニック　心臓血管疾患部門）

・Influence of Worsening Heart Failure during Hospitalization on the Prognosis in Patients with Acute Decompensated Heart Failure

山本絵里香（京都大学医学部附属病院　循環器内科）

●循環器診療の社会への普及啓発及び社会還元を目的とする事業

⑴心臓移植等にかかる事業

1. 心臓移植等に関する事業

① 心臓移植に関連する協議会等と諸問題について協議し，必要な要望などを関係各所に提出した.

② 心臓移植の適応について，新規申請，再申請の検討を行った.

③ 心臓移植医療について医療従事者及び一般市民に理解を深めてもらうため啓発動画を作成し，YouTubeにて公開した.

④ 成人心臓移植実施施設認定について心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会で審議された.

⑤ 心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会で小児心臓移植実施施設認定基準における再評価（５年毎）審査を実施した.

⑵広報・啓発事業

1. 学術集会広報ブース展示

第86回学術集会バーチャル展示において，各委員会事業の展示・活動報告を実施した.

2. 禁煙ガイドブックの販売

禁煙指導のための教材として使用する禁煙パスポート，DVDの有償販売・ポスターの無償提供を行った.

3. 禁煙を含む予防啓発動画の配信

市民向けにYouTubeを活用し，委員の先生方と予防啓発の動画投稿とライブ配信を行った.

4. 心肺蘇生法市民公開講座

第86回学術集会期間中に，WEBでの心肺蘇生法市民公開講座を開催した.

5. ファミリー&フレンズコースの開催

心肺蘇生法に関する市民向けコースを開催した.

6. 学会Webサイトの運営

学会公式Webサイト（英語版）を一新し，リニューアルを実施した.

7. 診療報酬に関する調査

循環器分野における診療報酬の実態や，診療報酬改定後の影響について調査を行い，必要な要望等を関係各所に行った.

8. 医療安全に関する事業

医師推薦依頼および医療事故調査制度に対応した.

9. 倫理に関する事業

学術集会演題登録時の倫理審査の規定を作成.
また,学会内研究における倫理審査を実施した.

●その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 脳卒中と循環器病克服５カ年計画

目標達成に向け「人材育成」「医療体制の充実」「登録事業の促進」「予防･国民啓発の促進」「基礎研究の強化」の５戦略を担当する委員会で計画を実施した．また，第一次５ヵ年計画の振り返りを日本脳卒中学会と合同で作成し，発表した.

2. 循環器病対策基本法に関する活動

2020年10月に閣議決定した「循環器病対策推進基本計画」に基づいて各都道府県で循環器病対策推進計画が策定された．その推進計画に学会からの要望も反映してもらうため，各都道府県に学会として設置した循環器病対策推進委員会を通じて，行政への働きかけを行った．また推進計画にロジックモデルを活用してもらうために，ロジックモデルの雛型の提供等を行った.

3. 新会員システム構築

心不全療養指導士制度や運用課題に対応する為，システムの追加構築や改修を行った.

4. FJCS制度

会員の学会活動への活発な参画により本会をより活性化させるため，フェロー会員の募集・審査を行った．また，海外団体とのさらなる交流や活性化に向けて国際版FJCS制度の推薦を受け付けた.

Circulation Journal Vol. 85刊行状況　（編集委員会）

	論文数	頁数	その他頁数	頁数計
No. 1	15	124	1	125
2	16	95	3	98
3	18	95	11	106
4	16	240	2	242
5	22	182	3	185
6	33	199	9	208
7	24	278	0	278
8	27	160	2	162
9	31	283	11	294
10	37	217	0	217
11	39	209	0	209
12	24	163	0	163
計	302	2245	42	2287

Circulation Reports Vol. ３刊行状況　（編集委員会）

	論文数	頁数	その他頁数	頁数計
No. 1	8	67	0	67
2	8	45	0	45
3	11	71	0	71
4	10	71	0	71
5	9	49	3	52
6	8	47	3	50
7	10	62	0	62
8	10	57	0	57
9	9	74	3	77
10	10	70	0	70
11	10	59	2	61
12	10	57	3	60
計	113	729	14	743

『循環器専門医』刊行状況（専門医制度委員会）

	本文頁数	専門医News頁数	頁数計
Vol. 30	161	8	169
計	161	8	169

2021年度事業報告
附属明細書

2021年度事業報告においては,「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません.

以上